

第 4 回 館山市議会定例会会議録

(第 4 号)

1 平成5年12月21日(火曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1 番 秋山 光章	2 番 増田 基彦
3 番 島田 保	4 番 斉藤 実
5 番 宮沢 治海	6 番 植木 馨
7 番 鈴木 順子	8 番 永井 龍平
9 番 脇田 安保	10 番 庄司二三男
11 番 山崎 雅己	12 番 岩村 勝弘
13 番 榎本 春光	14 番 小宮 利夫
15 番 山中金治郎	16 番 鈴木 勝美
17 番 鈴木 忠夫	18 番 日下 君敏
19 番 川名 正二	21 番 神田 守隆
22 番 福原 勳	23 番 石井 昌治
26 番 辻田 実	27 番 横溝 功
28 番 飯田 義男	

1 欠席議員 1名

20 番 生稻 陞

1 出席説明員

市 長 庄司 厚	助 役 小幡 清之
収 入 役 川上 義雄	市長公室長 永野 修
総 務 部 長 斉藤 賢司	民 生 部 長 渡辺 富雄
経 済 部 長 小沼 晃	建 設 部 長 三平 孝司
水 道 課 長 谷貝 実	教 育 委 員 会 長 高橋 博夫
選挙管理委員会 委 員 長 加藤 利	選挙管理委員会 選 務 局 書 記 長 平嶋 倫治
監 査 委 員 山田 教和	監 事 局 査 査 長 島田 啓夫

農業委員会 会長 齊藤 明

農業委員会 会長 小倉 孝
事務局 局長

1 出席事務局職員

事務局 局長 兵藤 恭一

事務局 局長 補佐 鈴木 哲

書記 四ノ宮 朗

書記 安田 仁一

書記 小山 真

書記 松浮 郁夏

1 議事日程（第4号）

平成5年12月21日午前10時開議

- 日程第1 { 議案第58号 館山市地域福祉基金条例の一部を改正する条例
の制定について
議案第59号 館山市中山間地域農村活性化基金条例の制定に
ついて
議案第60号 損害賠償の額の決定及び和解について
議案第61号 損害賠償の額の決定及び和解について
議案第63号 平成5年度館山市一般会計補正予算（第3号）
- 日程第2 議案第64号 平成5年度館山市国民健康保険特別会計補正予
算（第2号）
- 日程第3 { 議案第62号 館山市国民宿舎利用料徴収条例の一部を改正す
る条例の制定について
議案第65号 平成5年度館山市水道事業特別会計補正予算
（第1号）
議案第66号 平成5年度館山市国民宿舎事業特別会計補正予
算（第1号）
- 日程第4 請願第12号 市内電話料金の値上げ及び「街の電話局」・営
業所の閉鎖に反対する請願書
- 日程第5 { 請願第13号 「義務教育費の国庫負担削減に反対する意見書」
採択に関する請願書
請願第14号 「教育予算の増額に関する意見書」採択に関す
る請願書

- 請願第15号 病院給食費の自己負担に反対する意見書の決議を求める請願書
 請願第16号 「保険で良い入れ歯」を求める請願書
 議案第67号 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 議案第68号 館山市長、助役、収入役の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 議案第69号 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について
 日程第6 { 議案第70号 平成5年度館山市一般会計補正予算(第4号)
 議案第71号 平成5年度館山市ユースホステル特別会計補正予算(第1号)
 議案第72号 平成5年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
 議案第73号 平成5年度館山市水道事業特別会計補正予算(第2号)
 議案第74号 平成5年度館山市国民宿舎事業特別会計補正予算(第2号)
 日程第7 議案第75号 人権擁護委員候補者の推薦について
 日程第8 { 発議案第9号 法務局職員の増員に関する意見書について
 発議案第10号 坂本弁護士一家行方不明事件に関する意見書について
 日程第9 発議案第11号 治水事業、海岸事業及び急傾斜地崩壊対策等事業の整備促進に関する意見書について

開 議 午前10時34分

◎議長(福原 勤君) 本日の出席議員数24名、これより第4回市議会定例会第4日目の会議を開きます。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたします。

議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第1、議案第58号乃至議案第61号及び議案第63号の各議案を一括して議題といたします。

総務委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は、12月15日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより総務委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長植木 馨君。御登壇願います。

（総務委員会委員長植木 馨君登壇）

◎総務委員会委員長（植木 馨君） 皆さんおはようございます。ただいま議題となりました議案第58号乃至議案第61号及び議案第63号に係る総務委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る12月15日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につきまして、16日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

議案第58号館山市地域福祉基金条例の一部を改正する条例の制定についてありますが、果実運用型ということで、実際どれくらいの果実収益があるのかとの質問に対し、平成3年12月に基金を設定し、平成3年度84万 8,808円、平成4年度 395万 4,507円、平成5年度当初予算で 693万円を見込んでいたとの説明がありました。

また、委員から、果実の運用については、施設福祉と在宅福祉との連携と

いうことを考慮しながら有効な活用が望まれるとの意見が出されました。

次に、議案第59号館山市中山間地域農村活性化基金条例の制定についてですが、基金の額は地方交付税 729万円に一般財源 271万円を加えた 1,000万円であるとの説明がありました。

また、具体的な運用について説明を求めましたところ、これから各団体と協議していくが、基本的に単年度でなく、長期的な活動に対して活用したいとの回答がありました。

また、委員から、今後農村対策を強力に推進してほしいとの要望がありました。

次に、議案第60号及び議案第61号損害賠償の額の決定及び和解についてですが、両議案につきまして事故状況の詳細な説明を求めました。

また、漏水についてはチェックできないかとの質疑に対して、毎年調査を行っているが、その時点で漏水していないと発見できないとの回答がありました。

さらに、委員から、漏水発見時の対応を住民に対してもっと周知していくべきとの意見が出されました。

また、交通事故については、最近件数が多いという感を受けるので、これから十分注意していかなければならないという意見がありました。

次に、議案第63号平成5年度館山市一般会計補正予算（第3号）ですが、まず総務費、市庁舎別棟設計委託料につきまして、コンピューター関連機器の購入等によって庁舎が手狭になったため、西側にある車庫を取り壊して、2ないし3課程度入れる庁舎を予定しているとの説明がありました。

次に、民生費中、老人ホーム入所措置扶助費ですが、措置人員の内容について、特別養護老人ホームが当初見込み48名から現在見込み63名、老人ホームが同じく22名から24名にそれぞれ増加したものの説明があり、福祉施策の需要が近年急激に伸びている状況が示されました。

次に、衛生費、合併処理浄化槽設置事業補助金につきまして、設置基数が当初見込みから倍増していることは評価するが、富浦町、富山町等々と比較すると設置率はまだ低い数字であるとの指摘に対し、国庫補助金、県補助金

の枠を考慮しながら積極的に進めていきたいとの考えが示されました。

採決の結果、付託を受けました議案第58号乃至議案第61号及び議案第63号については、全員一致をもっていずれも原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第2、議案第64号平成5年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

文教民生委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました議案第64号は、12月15日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長島田 保君。御登壇願います。

（文教民生委員会委員長島田 保君登壇）

◎文教民生委員会委員長（島田 保君） ただいま議題となりました議案第64号平成5年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）に係る文教民生委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る12月15日の本会議におきまして本委員会に付託されました本議案につきまして、16日委員会を招集し、慎重に審査を行いました。

以下、質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、庁用器具費の内容について説明を求めたところ、調整交付金申請事務を簡素化するためのシステムを購入するもので、全額国庫補助によるものであるとの説明がありました。

次に、国庫補助金の減額の理由と国保会計の現状について説明を求めたところ、国の制度改正により、地方交付税に国保財政安定化支援事業に係る経費が算入されたこと等に伴い、一般会計から繰り入れをするものだが、医療費については、現時点で上半期しか確定していないため、財政調整交付金により歳入調整した。また、医療費の現状は、前年同期に比較して多少伸びているが、予算の範囲で執行できる見込みとの説明がありました。

採決の結果、付託されました議案第64号については、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、文教民生委員会委員長報告といたします。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。
よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案についての委員長報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第3、議案第62号、議案第65号及び議案第66号の各議案を一括して議題といたします。

建設経済委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各議案は、12月15日の本会議において建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、これより建設経済委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長秋山光章君。御登壇願います。

（建設経済委員会委員長秋山光章君登壇）

◎建設経済委員会委員長（秋山光章君） ただいま議題となりました議案第62号、議案第65号及び議案第66号に係る建設経済委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る12月15日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につきまして、17日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、議案第62号館山市国民宿舎利用料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてであります。料金改定の理由及び改定率について説明を求めたところ、環境庁からの国民宿舎利用料標準の一部改定通知により改定するもので、その主な理由としては、人件費の増、諸物価の上昇、施設の老朽化による修繕費の増に対応し、国民宿舎の健全な運営とサービスの確保のためであり、改定率は平均で23.5%であるとの説明がありました。

次に、議案第65号平成5年度館山市水道事業特別会計補正予算（第1号）についてであります。水道事業収益中、雑収入については水道賠償責任保険金とのことであるが、この保険金の適用範囲と保険料について説明を求めたところ、水道施設の所有管理に起因する対人、対物の事故によるもので、主なものは、水道管の破裂により土砂崩れを生じたために民家、田、畑等に損害を与えた場合及び公道の陥没や漏水による路上凍結が原因となる自動車事故、また水道修理工事中に起きた事故についても保険金の適用範囲となり、保険料は15万 2,600円であるとの説明がありました。

さらに、市内に老朽管がどれくらいあるかとの質問に対しまして、総延長の約26%との説明がありました。

委員から、老朽管の更新を積極的に推進してほしいとの要望がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第62号、議案第65号及び議案第66号につきましては、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上御報告申し上げまして、建設経済委員会委員長報告を終わります。どうもありがとうございました。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。—— 討論なしと認めます。
よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案についての委員長報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも
原案どおり可決されました。

請願書の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第4、請願第12号市内電話料金の値上げ及び
「街の電話局」・営業所の閉鎖に反対する請願書を議題といたします。

総務委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました請願第12号は、去る6月
定例会において総務委員会に付託され、継続審査となっていたものでありま
す。

よって、これより総務委員会における審査の概要につき、委員長の報告を
求めます。

総務委員会委員長植木 馨君。御登壇願います。

（総務委員会委員長植木 馨君登壇）

◎総務委員会委員長（植木 馨君） ただいま議題となりました請願第12号
市内電話料金の値上げ及び「街の電話局」・営業所の閉鎖に反対する請願書

に係る総務委員会における審査の結果について御報告申し上げます。

本請願につきましては、平成5年6月議会において本委員会に付託され、その後継続審査となっていたものであります。

審査において委員から、市内電話料金は市民にとって大変重要な分野であり、なおかつ独占的な事業であるため、公的責任は極めて大きい。独占事業であることを利用した値上げはすべきではないとの意見がありました。

採決の結果、本請願書につきましては、賛成少数により採択しないものと決しました。

以上御報告申し上げまして、総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は起立により行います。

本請願についての委員長の報告は採択しないであります。

本請願を委員長の報告どおり採択しないことに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（福原 勤君） 起立多数であります。よって、本請願は採択しないことに決しました。

請願書の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第5、請願第13号乃至請願第16号の各請願を一括して議題といたします。

文教民生委員会委員長報告

◎議長（福原 勤君） ただいま議題となりました各請願は、12月15日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより文教民生委員会における審査の概要につき、委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長島田 保君。御登壇願います。

（文教民生委員会委員長島田 保君登壇）

◎文教民生委員会委員長（島田 保君） ただいま議題となりました請願第13号乃至請願第16号に係る文教民生委員会における審査の結果について御報告申し上げます。

去る12月15日の本会議におきまして本委員会に付託されました請願書につきまして、16日に招集された委員会において審査を行いました。

審査の結果、請願第13号「義務教育費の国庫負担削減に反対する意見書」採択に関する請願書、請願第14号「教育予算の増額に関する意見書」採択に関する請願書及び請願第16号「保険で良い入れ歯」を求める請願書につきましては全員一致をもって、請願第15号病院給食費の自己負担に反対する意見書の決議を求める請願書につきましては賛成多数をもって、いずれも採択するものと決しました。

以上御報告申し上げます、文教民生委員会委員長報告といたします。

◎議長（福原 勤君） 以上で委員長の報告を終わります。

質疑応答

◎議長（福原 勤君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。
よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、請願第13号及び請願第14号について採決いたします。

各請願についての委員長の報告は採択するであります。

各請願を委員長の報告どおり採択することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各請願はいずれも採択することに決しました。

次いで、請願第15号病院給食費の自己負担に反対する意見書の決議を求める請願書について起立により採決いたします。

本請願についての委員長報告は採択するであります。

本請願を委員長の報告どおり採択することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（福原 勤君） 起立多数であります。よって、本請願は採択することに決しました。

次いで、請願第16号「保険で良い入れ歯」を求める請願書について採決いたします。

本請願についての委員長の報告は採択するであります。

本請願を委員長の報告どおり採択することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本請願は採択することに決しました。

日程の追加

◎議長（福原 勤君） ただいま採択されました請願書に附帯する発議案第12号乃至発議案第14号が提出されました。この際、各議案を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 発議案第12号乃至発議案第14号を一括して議題といたします。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） 議案を配付いたします。

（議案配付）

◎議長（福原 勤君） 議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

島田 保君。

（3番議員島田 保君登壇）

◎3番（島田 保君） ただいま議題となりました発議案第12号教育予算の確保及び義務教育費の国庫負担制度の堅持に関する意見書について、発議案第13号義歯（入れ歯）保険点数の改善を求める意見書について、発議案第14号病院給食費の自己負担に反対する意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

各議案につきましては、ただいま採択されました請願書の趣旨を体しまして、関係機関に意見書を提出いたしたく、それぞれ賛成者を得まして提案した次第でございます。

満場の皆様の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略したいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、発議案第12号及び発議案第13号について採決いたします。

各議案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

次いで、発議案第14号病院給食費の自己負担に反対する意見書について起立により採決いたします。

本案を原案どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

◎議長(福原 勤君) 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

議長の報告

◎議長(福原 勤君) なお、この際申し上げます。

各常任委員会における陳情審査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の上程

◎議長(福原 勤君) 日程第6、議案第67号乃至議案第74号の各議案を一括して議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長(福原 勤君) 議案の説明を求めます。

庄司市長。

(市長庄司 厚君登壇)

◎市長(庄司 厚君) 提案理由を御説明申し上げます。

議案第67号非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第68号館山市長、助役、収入役の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第

69号館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、本年8月の人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定及び10月の千葉県人事委員会の勧告に基づき、館山市におきましても一般職の給料、諸手当につきまして、国及び県に準じ、その額を改定しようとするものでございます。また、あわせて市議会議員及び市長等の期末手当につきましても所要の措置を講じようとするものでございます。

次に、議案第70号平成5年度館山市一般会計補正予算（第4号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ555万7,000円を追加し、総額162億4,054万5,000円としようとするものでございます。歳出の内容といたしましては、各款における人件費及び下水道事業特別会計繰出金の補正でございますが、これは給与改定等によるものでございます。これらの財源といたしまして、地方交付税550万7,000円をもって充当しようとするものでございます。

次に、議案第71号平成5年度館山市ユースホステル特別会計補正予算（第1号）でございますが、給与改定等に伴う人件費で20万1,000円の追加をお願いするものでございます。

次に、議案第72号平成5年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）でございますが、給与改定及び職員の増員に伴う人件費で605万2,000円の追加をお願いするものでございます。

次に、議案第73号平成5年度館山市水道事業特別会計補正予算（第2号）でございますが、給与改定等に伴う人件費で、収益的支出におきまして374万8,000円の追加、資本的支出につきまして404万円の減額をお願いしようとするものでございます。

次に、議案第74号平成5年度館山市国民宿舎事業特別会計補正予算（第2号）でございますが、給与改定等に伴う人件費で、収益的支出におきまして159万3,000円の追加をお願いしようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願いいたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して起立により行います。

各議案を原案どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（福原 勤君） 起立多数であります。よって、各議案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第7、議案第75号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第75号人権擁護委員候補者の推薦について提案理由を御説明申し上げます。

平成5年12月14日をもって任期満了となりました人権擁護委員2名につきまして、人権擁護委員法第6条第3項の規定により候補者の推薦を求められておりますので、引き続き島田牧子さん、新たに田中邦政さんを最適任者といたしまして御推薦申し上げたいと存じます。

御賛同賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第8、発議案第9号及び発議案第10号の各議案を一括して議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

植木 馨君。

（6番議員植木 馨君登壇）

◎6番（植木 馨君） ただいま議題となりました発議案第9号法務局職員の増員に関する意見書について及び発議案第10号坂本弁護士一家行方不明事件に関する意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

本案につきましては、総務委員会に送付され、審査の結果了承できるものと決しました陳情書の趣旨を体しまして、関係機関に意見書を提出いたしました、それぞれ7名の賛成者を得まして提案いたしました次第でございます。

満場の皆様の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、委員会の付託は省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、各議案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第9、発議案第11号治水事業、海岸事業及び急

傾斜地崩壊対策等事業の整備促進に関する意見書についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

秋山光章君。

（1 番議員秋山光章君登壇）

◎1 番（秋山光章君） ただいま議題となりました発議案第11号治水事業、海岸事業及び急傾斜地崩壊対策等事業の整備促進に関する意見書について、提案理由を御説明申し上げます。

本案につきましては、安全で快適な生活環境の整備のため、治水事業ほか諸事業の促進を全県的な運動の一環として関係機関に要望いたしたく、6名の賛成者を得まして提案いたしました次第でございます。

満場の皆様の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委

員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

閉 会 午前 11 時 13 分

◎議長（福原 勤君） 以上で本定例会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第 4 回市議会定例会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第 58 号乃至議案第 75 号
- 1 請願第 12 号乃至請願第 16 号
- 1 発議案第 9 号乃至発議案第 11 号
- 1 日程の追加・発議案第 12 号乃至発議案第 14 号

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会議長

館山市議会議員

館山市議会議員

